

阿久比一期一会荘だより

〒470-2212

知多郡阿久比町大字卯坂字桜ヶ丘 195 番地

介護老人福祉施設 阿久比一期一会荘

TEL : 0569-47-0205 FAX : 0569-47-0208



令和 4 年 4 月号

読書からの学び



ケアハウスあぐい 荘長
阿久比一期一会荘 副荘長
沖田健太郎



春暖の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は当施設の運営にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスにつきまして、愛知県は3月21日にまん延防止等重点措置が解除され、第6波終息に向けて厳重警戒へと切り替わりました。地域の新規感染者数はやや減少傾向にありますが、気を緩めることなく、引き続き感染予防に努めて参ります。

ところで、感染拡大により不自由な生活が続く一方、私の読書時間は増加へと転じました。介護・福祉関連の資格取得を目指して読んだ受験対策の本は役目を終え、最近では経営や禅語など、様々な領域に関心を持っています。先般、「人間は神さまではない」という言葉に目が留まりました。これはパナソニック創業者、松下幸之助氏の言葉です。「人間は完璧ではないからこそ、傲慢になってはならない」と自戒の念が込められていて、「素直であることと同時に謙虚であること、常に感謝報恩の気持ちを忘れないことが大切」という、心の持ち方が示されています。『失敗の理由は自分にあり、成功の理由は周囲の人の功績である。周囲の人に支えられて今の自分がある。だからこそ、常に感謝の気持ちを忘れてはならない』を胸に、今後も学び続ける所存です。

最後に、私こと阿久比一期一会荘に入社して20年が経過した節目の年から、ケアハウスあぐいの荘長、阿久比一期一会荘の副荘長を務めることとなりました。若輩者ではございますが、ご利用者様、ご家族様が安心してお過ごしいただけますよう、精一杯努めて参ります。引き続き皆様からのご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



特別養護老人ホーム

新人職員紹介



いわさき りょうが

岩崎 凌雅

4月から3階いちごの配属になりました。ご利用者様に寄り添えるよう努力してまいります。よろしくお願いいたします。



たてまつ ゆうな

立松 佑布奈

4月から2階の配属となりました。「この人がいてよかった!」とさせていただけるような職員を目指し、日々精進してまいります。よろしくお願いいたします。



もとやま ゆうき

本山 友輝

4月から3階ひまわりで働くことになりました。ご利用者様が安心して生活できる支援を心掛け、笑顔を大切に頑張ります。よろしくお願いいたします。

職員挨拶



やまもと しゅんぺい

山本 隼平

2階主任介護職員から、この度、特養生活相談員へ異動となります。安心した施設生活が送れるよう、支援させていただきます。



オンライン面会 窓ガラス越し面会



4月の面会は、引き続きオンライン面会と窓ガラス越し面会を実施いたします。

日程につきましては、別途案内を郵送させていただきます。ご不明な点がございましたら、お気軽に担当者までご連絡ください。

ご利用者様の体調不良や施設内での感染状況等により、急遽中止させていただく場合がございます。

皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。



4月の予定

8日(金) ご馳走の日	昼食	12:00~
15日(金) 移動理美容室	玄関前	9:30~



「密閉・密集・密接」を避けるため、集団でのレクリエーションや行事は全て中止させていただきます。

感染症の状況をみながら活動の再開を検討して参ります。



デイサービス



春の作品

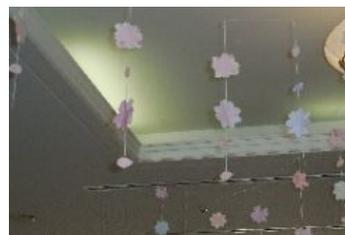
段々と暖かくなり、デイサービスでは春の季節を感じる作品を作りました。

1 単位目はさくらの壁面飾りとリースです。さくらはお花紙を切ったものを、折って花びらのように見立てます。一つずつではさくらになりませんが、たくさんものが集まると満開のさくらの木になりました。リースは、かわいいさくらの花びらとビーズを貼っていきます。ビーズは小さいので爪楊枝を使って付けました。

2 単位目は菜の花の壁面飾りとさくらの飾りです。菜の花は、折り紙で小さい花を折って、葉を付け菜の花畑のように見立てます。青空をバックに、菜の花が鮮やかです。さくらの飾りは、大小のさくらを選んでいただき、自由に貼っていきます。

さくらの吊るし飾りも作りました。さくらの花と花びらのパーツを貼り合わせて紐につけます。それを何本も作り、天井から吊るしました。同じ色や柄にならないように考えながら作って行きました。同じ作品でも、個性が出てとても素敵に仕上がりました。

2週間に1回届くお花を、昔に習っていたご利用者に生けていただきました。お花があると華やかになりますね。



「やっぱり春はいいね！色んな作品を見ていると気分がウキウキして心が穏やかになるね。」と、ご利用様が笑顔でおっしゃっていました。

ケアハウス

花咲く

ケアハウスでは、一足先に桜が満開の時期を迎えました。

ケアのご利用者様、そしてデイサービスのご利用者様の玄関口に、大きな桜のアーチを作りました。週替わりに桜を三分咲き、五分咲き、七分咲き、満開へと花を咲かせることで、ご利用者様や職員から「わー綺麗。まだ咲くの？」と歓声が上がり、アーチをくぐると幸せな気分にもなりました。



まだ、一期一会の桜の便りはお届け出来ませんが、荘内のあちらこちらに桜の花の飾り付けを行っています。どの桜がお好みか？荘内を周ってご覧下さい。



令和4年3月22日現在



月に2回、ケアハウスではご利用者様が生け花を生けて下さっており、「彩り」が絶えません。季節に応じて、色とりどりのお花が届き、生き生きとしたお花が毎日見られるのを嬉しく思います。お花も呼吸をしています。お水が足りなくなったり枯れてしまうと、話かけられているような気がします。毎回、生けて下さったお花は写真に残しています。



退任挨拶

このたび、次世代にバトンを渡すことになりました。荘長在任中は多大なるご支援をいただき感謝申し上げます。今後は、皆様とも新たな形でご縁を持たせていただけたらと思います。

政井宏之

就任挨拶

このたび、私こと4月1日付をもって荘長に就任いたすことになりました。ご利用者様、ご家族様が安心してお過ごしいただけるよう、精一杯努めます。前任者同様に格別のご指導ご鞭撻を賜りますよう、何とぞお願い申し上げます。

沖田健太郎



昼食メニューがマーボー飯の時に、職員がホットプレートにて「あつあつ餃子」をプラスして提供しました。皆様、たくさんのおかわりをして下さり、お腹も満足になりました。

